

利益を生み出す 業務改革・トラック運送業

業務プロセスを改善し効果の可視化へ

研修のねらい

トラック運送業においては、車両運行と荷役等の人によるサービス提供ウエイトが高いこと、膨大な取引情報への関与も必要という事業特性もあって、業務改善に対する取り組みを常に求められています。特に、運行管理や荷主向け輸送サービス等の効率化やコスト問題への対応は喫緊の課題となっています。

本研修では、トラック運送業が直面する以上のような経営環境・課題を踏まえたうえで、コスト・収益の見直しやIT活用等による業務改革の進め方について学ぶとともに、さらにはその成果を自社の業務プロセス等の改革の中に組み込んだ計画の策定を行います。

こんな方にオススメ

- ✓ 自社の業務改善に徹底的に取り組んでみたいと思っている方
- ✓ 荷主に対して自社の強みを提案できる会社に改善したいと考えている方

募集要項

- ▶ 研修期間…全4日間
平成31年2月5日(火)～6日(水)
2月26日(火)～27日(水)
- ▶ 時間数…24時間
- ▶ 対象者…経営幹部・管理者
- ▶ 募集人員…25名
※応募者多数の場合は、キャンセル待ちとなる場合がありますので、お早めにお申込みください。
- ▶ 受講料…35,000円(税込み)
※受講料は変更になることがあります。

カリキュラムの概要

日時	科目・内容
9:30~	▶ オリエンテーション
2/5(火) 9:40~16:40	トラック運送業における事業・業務改革の考え方 トラック運送業の現状と課題を明らかにし、ICT技術を活用した物流サービスのあり方を学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ● トラック運送業の現状と課題の解説 ● トラック運送業の原価計算 ● 未来の流通サービスとICT技術 ● 時間重視型の原価計算への変革 ● 請負運送業から顧客価値創造業への変革 ● 顧客別・運行別の収益分析 ● 荷主コスト削減と運送収益向上の両立
2月5日(火)17:00～受講者交流会 受講者の皆さんの交流を深めていただきます。	
2/6(水) 9:40~16:40	トラック運送業における事業・業務改革の進め方Ⅰ 様々な業務改革事例を参考として、自社の業務改革の目標を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 事業・業務改革の目標設定 ● KPIによる業務改革事例① ● 改革を評価するためのKPI(重要業績評価指標)の活用 ● ITを活用した業務改革事例① ● トラック運送業の効率性評価の視点とKPI設定方法 ● 自社の事業・業務改革の計画立案
インターバル:業務改善計画の検討及び策定～自社の運行管理・輸送サービスの棚卸し	
2/26(火) 9:40~16:40	業務改革の計画策定と定着策(演習) 自社の輸送サービスの棚卸しを行い、改善計画を策定します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 生産改善計画の発表と討議 ● KPIの選択について ● 目標設定について ● 実行計画について
2/27(水) 9:40~16:40	トラック運送業における事業・業務改革の進め方Ⅱ 業務改革の各種手法とそのポイントを習得し、定着化への方策を検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 社内の改革意識醸成と体制作り ● 荷主と連携することで改革効果を向上 ● 改革を推進するためのPDCAサイクル ● KPIによる業務改革事例② ● 改革のための人材育成 ● ITを活用した業務改革事例② ● 荷主と連携した改革の推進

講師プロフィール(敬称略)



合同会社サプライチェーン・ロジスティクス研究所 代表

くぼた せいいち
久保田 精一

(財)日本システム開発研究所、(公社)日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所にて物流分野の調査研究・コンサルティングに従事。荷主および物流事業者に対する物流コスト管理導入の支援、物流KPIの導入支援や国・地方自治体の調査研究を実施。日本物流学会会員、運行管理者(貨物)、城西大学 非常勤講師。

後援

公益社団法人
新潟県トラック協会 (025-285-1717)

公益社団法人
長野県トラック協会 (026-254-5151)

※各県トラック協会では、中小企業大学校が実施する研修受講に対する受講料の助成制度が設けられています。詳しくは各県トラック協会へお問い合わせください。

◆ 受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業 種	資 本 金	従 業 員 数
製造業・建設業・運輸業 ソフトウェア業・情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

※多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となります。ご対応いただけない場合には、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 研修の申し込み方法

受講申込書にご記入の上、FAXでお申込みください。
三条校ウェブサイトからのお申込みも出来ます。

- ※応募者多数の場合、受講人数を1社3名までに調整させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※記載いただいた個人情報は、研修運営のため利用するほか、円滑な研修実施のため講師に閲覧させる事があります。また、研修をはじめ中小企業基盤整備機構が実施する事業に係る情報提供、アンケート、アフターサービスのため利用させていただく場合があります。

◆ 宿泊の申し込み方法

宿泊をご希望の方は、受講申込書下段の入寮申込書に必要な事項をご記入の上、お申込みください。

施設 宿泊室のほか、談話室・浴室・ビジネスコーナー(ブロードバンド対応)・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただけます。また、女性受講者の為に、専用宿泊室を設けております。

寮費 1泊朝食付き2,300円(税込み)
※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。

食事 昼、夕食合わせて1,300円程度

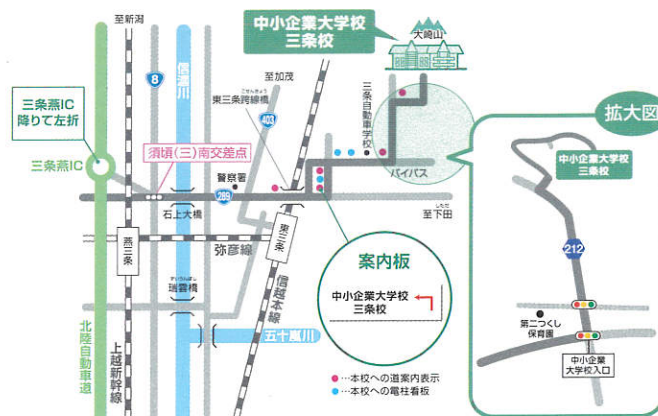
駐車場 無料(100台収容可能)

◆ 受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様あてに、開講1か月前頃を目途に『受講受入決定通知書』と『受講料振込用紙』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。

- ※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください。
- ※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

◆ 会場のご案内



自動車ご利用の場合

- 北陸・関越自動車道(高速)「三条燕インター」…… 7.4km(約25分)
 - 国道8号線「須頃(三)南交差点」…… 7.1km(約25分)
- ※ 国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

- 上越新幹線の「燕三条駅」…… 7.9km(タクシー約25分)
- 信越本線の「東三条駅」…… 3.8km(タクシー約10分)

◆ お問い合わせ

 **中小企業大学校 三条校 研修担当**

〒955-0025 新潟県三条市上野原570
TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777

三条校 検索 

Fax:0256-38-0777

中小企業大学校三条校 行

18-43 利益を生み出す業務改革・トラック運送業 受講申込書

フリガナ			組織形態	・法人(資本金 万円)	従業員数	人
企業名			業種	製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業 情報処理サービス業・卸売業・小売業 サービス業・旅館業 その他()		
代表者氏名			主な取扱商品・サービス			
所在地	〒 -		連絡担当			
TEL			部署名	(担当者氏名:)		
FAX			フリガナ	性別	年齢	所属
受講者氏名			性 別	年 齢	所 属	役 職
研修情報の入手先	(○をつけてください)		性 別	年 齢	所 属	役 職
			男・女	歳		1.代表者 2.役員 3.管理者 4.管理者候補等
			ダイレクトメール・研修ガイド・ホームページ・受講者の紹介・商工団体等・金融機関 新聞雑誌・県市等の機関誌・その他()			

入寮申込書(宿泊ご希望の方)

入 寮 日	① / ~ / (泊日)	宿泊室の希望	禁煙室	喫煙室
	② / ~ / (泊日)	緊急時連絡先	-	会社・自宅 その他()